



## 新年度を迎えて

羽曳野市立峰塚中学校ホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、1973年(昭和48年)4月1日に羽曳野市で4番目の中学校として、開校しました。今年度で54年目となります。

学校は羽曳野丘陵の東側にあり、生駒山や金剛山の連峰を一望できる場所に位置しています。また、白鳥陵をはじめとする多くの古墳が周囲に点在し、歴史的な遺産が豊富で、古市古墳群の一部としても知られています。

現在、南河内地区内において大規模な学校となり、今年度は、1年生6学級215名、2年生7学級254名、3年生7学級285名、全校生徒754名でのスタートとなります。

学校教育目標は、

【一人ひとりの人権を大切に作る仲間づくりをめざし、日々の活動に自主性を持って取り組む生徒を育成する】です。

さて、新しい学年を迎え、子どもたちはそれぞれに期待や不安を抱きながら、新たな一歩を踏み出しています。環境が変わることは、子どもにとって大きな成長の機会である一方、戸惑いや緊張を感じる時期でもあります。本校では、そうした子ども一人ひとりの思いに寄り添いながら、安心して学校生活を送ることができるよう、教職員一同、丁寧に関わってまいります。

本校では、今年度も「一人ひとりの人権を大切に作る仲間づくり」を土台に、自ら考え、行動し、挑戦できる生徒の育成を学校教育の柱として取り組んでまいります。互いの違いを認め合い、支え合える人間関係の中でこそ、子どもたちは安心して自分の力を発揮し、失敗を恐れず新しいことに挑戦することができます。

そのために本校では、授業や学校行事、部活動、体験的な学習などを通して、仲間と協力しながら学ぶ機会を大切にしています。また、「うまくいったかどうか」だけでなく、「次にどう生かすか」を考えることを重視し、失敗を学びに変えながら成長していける学校づくりを進めています。

今年度、新1年生においては、複数の教職員が連携して学年全体で生徒を支える「チーム担任制」を導入いたします。これは、一人の教員だけでなく、学校全体で子どもたちを見守り、支えていこうとする取組です。小さな変化にも気づき、誰一人取り残さない指導・支援につなげることを目的としています。2・3年生においても、学級担任を中心に、学年・学校全体で連携しながら、生徒の成長を支えてまいります。

子どもたちが安心して挑戦できる学校であるためには、教職員が同じ方向を向き、チームとして動くことが欠かせません。私たちは、「学校は子どもたちのためにある」という原点を大切にしながら、日々学び続け、よりよい教育活動を追究してまいります。

皆さまにおかれましては、峰中生の成長とともに支えるパートナーとして、これまで同様、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度も、羽曳野市立峰塚中学校をどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年4月吉日  
羽曳野市立峰塚中学校  
校長 小林 弘典